

一般演題

大ホール（午前の部）

セッションA：栄養管理・NST（09:00～09:35）

番号	演題名
A-1	当院の消化器外科病棟における栄養管理に関わる業務のタスクシェアに関する実態調査
A-2	入院時支援における管理栄養士の介入状況
A-3	当院におけるサルコペニア肥満の現状と課題
A-4	多職種で取り組む誤嚥性肺炎パス～栄養士の視点から～
A-5	当院の早期栄養介入管理加算の推移と課題

セッションB：教育・地域連携①（09:35～10:10）

番号	演題名
B-1	地域・在宅看護論実習 I における看護学生の学び ー住み慣れた地域で暮らすためにー
B-2	当院在宅部における虐待防止への取り組み
B-3	つなぐを意識したカリキュラムの構築
B-4	看護師長が看護部長から受けている「承認行為」の実態
B-5	当院における退院支援の課題（外来看護師からのフィードバック情報を分析して）

セッションC：地域連携②（10:10～10:45）

番号	演題名
C-1	地域包括支援センターにおける虐待防止に関する活動の振り返りと今後の課題
C-2	精神科急性期治療病棟におけるソーシャルワーカーの介入視点
C-3	患者支援センターにおける薬剤師の業務内容と今後の課題
C-4	不確かさのある糖尿病患者への関わりと考察
C-5	高齢糖尿病患者の低血糖防止に向けた保険薬局との連携

セッションD：地域連携③（10:45～11:20）

番号	演題名
D-1	重度失語症者に対する訪問STとしての支援を通して
D-2	地域医療連携センターでの新たな取り組みについて
D-3	高知医療センターこころのサポートセンターを再開してからの5年間 総合病院における精神科の役割
D-4	病棟看護師の多職種連携実践能力とシームレスケア実践力との相関（第3報）
D-5	高知県東部地域のへき地医療の現状と課題

セッションE：組織運営①（14:40～15:15）

番号	演題名
E-1	中小病院における筋萎縮性側索硬化症治療薬エダラボン内用懸濁液2.1%の導入と評価
E-2	右大腿部切断患者へのアプローチ ー日常生活機能動作が著しく改善した事例
E-3	当院のボツリヌス療法開始時の取り組みについて
E-4	社会生活上の問題を抱える発達障害圏の方へのアプローチ ー心理士の取り得る役割からー
E-5	カテーテル室における臨床検査技師の役割～チーム医療として何をすべきか？何ができるか？～

セッションF：組織運営②（15:15～15:50）

番号	演題名
F-1	当院呼吸器外科でのロボット支援下肺悪性腫瘍切除-導入におけるチーム医療や多職種連携-
F-2	クロザピン導入におけるPBPM（プロトコルに基づく薬物治療管理）の運用と評価
F-3	造血幹細胞移植推進地域拠点病院としての体制整備
F-4	多様な働き方を支える夜勤専従看護師の導入
F-5	近森病院の臨床検査技師が現場に強い理由～病理検査技師によるシンクロニズド・ケア～

セッションG：組織運営③（15:50～16:25）

番号	演題名
G-1	循環器内科領域における臨床工学技士の役割
G-2	中小病院における電子カルテ導入後の院外処方せん疑義照会に対する病院薬剤師の関わり
G-3	高齢がん患者の終末期看護
G-4	慢性心不全患者の再入院予防に向けて多職種チームとの協働における看護師の役割 ～病棟看護師の立場から～
G-5	職員提案から始まった地域包括ケア病棟の働き方改革 ～コロナ対応で見えてきた働き方の多様化と早出勤務の必要性～

セッションH：組織運営④（16:25～17:00）

番号	演題名
H-1	当院維持期リハビリスタッフの働き方に対する検討
H-2	委託から医事業務の統一化をしたことで
H-3	100床以上の慢性期病院と混合型病院に勤務する看護師の職務満足度の構造
H-4	医師の働き方改革による時間外意識の変化について
H-5	当院急性期病棟における言語聴覚士の早出勤務導入に向けた取り組み ～現場スタッフの意見を交えながら実施した業務改善の経験～

一般演題

小ホール（午前の部）

セッションI：リハビリテーション（09:00～09:35）

番号	演題名
I-1	介護医療院での活動～理学療法士の目線から～
I-2	当院でのノーリフティングケアへの取り組み
I-3	当院における集団体操の取り組み
I-4	ICUにおける「早期離床・リハビリテーション加算」算定の取り組み
I-5	当院通所リハビリテーションにおける口腔・栄養スクリーニングの重要性について

セッションJ：医療安全①（09:35～10:10）

番号	演題名
J-1	ハイブリットORにおける放射線防護の工夫
J-2	看護師起因の転倒・転落発生ゼロにむけての取り組み～転倒・転落防止用具の使用時の工夫～
J-3	高知医療センターにおける転倒転落への対応 衝撃吸収床材ころやわ®の使用経験
J-4	リハビリテーションスタッフの転倒対策～不注意は意識することで改善するか～
J-5	臨床MRI安全管理のための指針 ～近森病院における地震・津波対応簡易マニュアル作成～

セッションK：医療安全②（10:10～10:45）

番号	演題名
K-1	見守りシステム「眠りSCAN」の使用感
K-2	急性期病院でのノーリフティングケア推進WGの活動 ～安全な職場環境・療養生活を目指して～
K-3	当施設での院内迅速対応システムの改善～呼ばれるRapid Response Teamを目指して～
K-4	勤務形態の変更と看護師が関連したインシデント数の変化
K-5	与薬管理に対する見直しと効果

セッションL：情報管理・災害医療（10:45～11:27）

番号	演題名
L-1	当院での画像読影レポート見落とし防止対策について
L-2	退院時サマリーの退院後14日以内作成率100%と質的向上を目指して
L-3	当院における情報セキュリティの現状と対策
L-4	高知の情報セキュリティ対策をレベルアップする提言
L-5	災害拠点病院としての院内の課題～コロナ禍での災害訓練～
L-6	訪問看護利用者への災害対策の取り組み

一般演題

小ホール（午後の部）

セッションM：病院運営・クリティカルパス・その他（14:40～15:15）

番号	演題名
M-1	コロナ流行時における病床運用の経営的課題について
M-2	助産に係る消費税の課税誤りへの対応報告
M-3	バリエーション分析結果から改訂したGC療法パスの成果
M-4	コロナ禍におけるパス活動と今後の課題
M-5	新型コロナウイルスが高齢者に及ぼす影響と現場での取り組み

セッションN：感染管理①（15:15～15:50）

番号	演題名
N-1	プリントを使用した啓蒙による伝染性軟属腫のクラスター予防効果
N-2	「危機管理委員会」を3年間開催した当院の感染対策～COVID-19のクラスターを経験して～
N-3	抗菌薬適正使用における高知県立あき総合病院の取り組み
N-4	重症心身障害児(者)病棟におけるATP拭き取り検査法を用いた環境清浄化への取り組み
N-5	尿道留置カテーテル関連尿路感染低減に向けた適正使用の取り組み

セッションO：感染管理②、患者サービス、看護業務①（15:50～16:25）

番号	演題名
O-1	当院で発生したCOVID-19クラスター報告
O-2	統合失調症患者の保清に行動変容があった一例
O-3	高齢心不全患者の意向に沿った在宅療養を実現するための看護
O-4	看護ケア外来の開設から現状報告
O-5	滅菌室運営における看護管理者の役割～安心・安全・効率を図る品質マネジメント～

セッションP：看護業務②（16:25～17:00）

番号	演題名
P-1	コロナ禍での職場環境
P-2	病院コンビニ配達システム導入により、精神科看護師の専門的な看護介入時間の増加
P-3	認知症ケアチームの活動報告
P-4	中規模病院の一般外来に就業する看護師の外来所属勤務年数による外来看護実践能力の違い
P-5	医療療養病棟における仕事の要求度と必要な資源の違い ～看護職と介護職を比較して～